

あなたのクラスでやってみませんか！ ユニセフの**開発のための教育**

ユニセフの**広告**



目的

わたしたちは、ポスターなどの広告物が発するメッセージをどのように読み取っているだろうか。自分たちの持つ固定観念から判断することもあるだろうか。1枚のポスターの分析を通じて、広告物が発するメッセージをどのように正しく読み取るか、また広告物の発するメッセージの効果や影響について考える。

所用時間のめやす 45分

人数 5人1グループで

用意するもの ポスター(ユニセフ協会が各学校に送付しているポスターなど)をグループ数。模造紙など

すすめかた

各グループはポスターを見て、そこに見えるもの(「ユニセフ募金」という文字、アフリカの少年、毛布、背景の難民キャンプなど)を思いつくだけ挙げ、模造紙に書いていく。

見えたものそれぞれから連想できるものを思いつくままに挙げ、模造紙に矢印でつなぎながら書いていく。(「アフリカの少年」→内戦→難民キャンプ→飢え→親を失っている→絶望→希望→助けて...などというように)

連想されたイメージの中で、自分たちが以前から持っていた固定観念や偏見から派生しているものはないか考え、あれば印をつけていく。

それらのイメージを導いた固定観念はどのようなものか、その固定観念は事実と照らして正しいものか、あるいは、ポスターはそのようなメッセージを受け取ることを期待しているかどうか、といった点について話し合う。
例えば次のような点に注意して...

開発問題はお金を援助すること(貧困の根底にある政治的・経済的な原因を取り除く努力をすることなく)で簡単に解決できる。

先進工業国からの援助だけが、途上国の人びとを救うことができる。

わたしたちよりかわいそうな子どもがいる。途上国の子どもは貧しくて、汚くて、おなかをすかして、楽しみがなく、誰にもかわいがってもらえない。

全体で各グループの活動結果を発表し、ポスターが本来呼びかけようとしていたメッセージについて考える。

バリエーション

話し合いの後、「ユニセフ募金」や「異文化理解」を呼びかけるための「自分達のメッセージ」を発するポスターなどの広告物を作成してみる。

* 連想したものを挙げていく方法にウエビング(出てきた意見をクモの巣状に関係のあるものを線で結びつけながら表記する)などの手法が利用できる。

やってみました このアクティビティ

ユニセフ活動への協力 なぜ何のために ~1枚のポスターから~

山口県大島郡 東和町立開導小学校 **野村和彦** 教諭
本校は毎年ユニセフ募金に協力している。児童会を中心として募金活動に取り組むことは、国際貢献・国際理解の面から考えると、とても素晴らしい活動である。そこでユニセフ協会から届けられる資料を教材として、なぜ、何のために募金をするのかを再認識し、途上国の子どもの問題を自分のものとして考えるために本題材を設定した。

展開の概要

平成11年4月実施

	学習活動	教師の支援と留意点	授業後の考察
つかむ	1 ユニセフのポスター(上記A)を見て気づいたことを発表する。 ・何をしているところ ・顔の表情 ・心情	ユニセフや題字等の言葉は、あらかじめ紙で隠しておく。 「15歳以上にならないと働いてはいけない」という法律を伝える。 コンボ紛争の新聞記事を提示、その後、紛争のため難民生活を送っているようすのビデオを視聴し、補足説明をする。	導入は、なぜ学校に行けず働いているのか(教育面)であったが、終末では健康や命を守る(保健面)に焦点がずれていった。ユニセフの活動は、教育・保健・福祉等幅広いものである。教育面で通すなら教育、保健面で通すのなら保健といったように、焦点を1本に絞った方がよかった。
取り組む・深める	2 少年たちは、なぜ働かなければいけないのかを考える。 ・少年たちを取り巻く環境 ・教科書や文具の不足 3 自分たちにできることはないか考える。 ・募金 4 経口補水塩を作り実際に飲んでみる。	ある程度意見が出てきたら、ポスターの説明をする。 昨年度、本校が協力したユニセフ募金について知らせる。 ユニセフの資料を渡し、「100円でできる」ことの中から経口補水塩を取り上げ、実際に作って試飲。 経口補水塩について補足説明をする。	開導小学校の昨年度の募金金額で、どのくらいのことのできるのかを資料を通して考えさせた。これは、自分の問題として考えさせるための1つの手だてと考える。
まとめる	5 学習を振り返る。 6 資料を読んで、まとめとす。	ユニセフの資料を渡し、「100円でできる」ことの中から経口補水塩を取り上げ、実際に作って試飲。 経口補水塩について補足説明をする。 昭和29年にユニセフに送った、日本の子どものお礼の手紙を読む。	学習活動3の「自分達にできることはないか考える」は、一番重要な活動である。本題材を2時間設定にすれば、ゆとりもとれ深く追求することができたと考える。